



活動報告

気仙沼大島ボランティア … 2 / 5 (土) 6 (日) 宮城県気仙沼

2月8日から9日、埼玉県の「チーム東松山」というボランティア団体の方々と一緒に宮城県気仙沼大島でのボランティア活動をしてきました。今回はゆいっこでの活動ではありませんが、今後の活動の参考になればと思い報告させていただきます。

埼玉県から車での出発ということで出発時間は夜の11時頃でした。そこから約7時間かけて気仙沼に到着。フェリーに乗って大島へ行きました。

私たちのほかにも多くの方が様々なところから駆け付け、依頼された仕事を行いました。私が担当したのは旅館の改装のための備品の引っ越し作業でした。懐石料理など旅館での料理で使われる食器の仕分けや包装、倉庫への運びだしを午前中に行いました。

始めはあまりの食器の多さに途方にくれましたが、やっぱり人が沢山いるといつの間にかほとんどが終わっていて、驚きました。絵を描くのが好きなのを活かして、段ボールごとにどんなお皿が入っているのかが分かるよう絵を描く担当をしたりと、それぞれが自分の得意分野を活かした活動ができているなあと感じました。

お昼は現地の方のお家で新鮮な海の幸をいただきました。とても美味しかったです！

昼食後は引き続き運び出しの作業を行いました。途中で大雪になり早めに切り上げました。宿泊は民宿で行い、夜には現地の海産物を使ったとても豪華な懐石料理をいただきました。あまりにも量が多く食べることができませんでしたが、とても温かい雰囲気でも歓迎してくださり、嬉しかったです。

次の日には大雪の中、朝市へ。本来ならば中止だったのですが、ボランティアさんが来てくださったからと現地の方がその日に用意できるものをかき集めて、迎えてくださいました。震災当時から多くのボランティアの方が築上げた信頼関係がそこに表れているように感じました。

その日の午前中は前日に引き続き作業を行う予定でしたが、大雪のた



▲大島に向かうフェリーにて

めチーム東松山は帰路へ。

チーム東松山のボランティアにはこれまで何度か参加していましたが、実際に沿岸に行って活動するのは初めてであったため、新鮮なことが多くありました。

私たちは普段岩手県内で、県内の被災地域を中心に支援を行っていますが、県外の方が遠くから車を走らせて支援を行うことはどんなにすごいことなのかと、どれだけの思いがあるのかと思いました。ですが、それと同時に、被災県に住んでいながらにして、まだまだ私たちには本気になっていないのではないかと思います。

何をすることが正しいということはありません。支援の形は多くあるべきだと思いますが、もっと何か実際に住んでいる私たちだからこそ、ゆいっこだからこそできることがあるのではないかと考えさせられる

活動でした。チーム東松山の皆さん、ありがとうございました。今後もよろしくお願いいたします！

<報告/立花>



▲まずは食器を取り出して並べ



▲次に詰め込み作業

祈りの灯火 2014・灯籠制作会 … 2 / 23 (日) 宮古市 DORA



▲お店の一角を借りて制作会を開催しました

2月23日(日)に東日本大震災追悼行事「祈りの灯火」で使用する灯籠の制作会を宮古市のマリコープ DORA で行ってきました。

祈りの灯火は盛岡市で行われるイベントですが、今回のテーマである「想いつないで」という言葉にもあるように沿岸の方との灯籠制作を通して、復興について一緒に考えていくことを目的として行われました。

参加者数は盛岡市で行うよりも少なかったものの、灯籠をつくりながら、当時のお話や思いなどを実際に現地の方から聞くことで、盛岡で行うのとはまた違った気持ちを抱きました。

「私たちの想いを盛岡で灯してください」とおっしゃってくださった方もおり、祈りの灯火を行う意味を改めて実感したように思います。

復興はまだまだこれからですが、少しずつ沿岸の方々も進んでいるのだと感ずることができた制作会でした。それぞれの思いがこもった灯籠を3月9日(日)に心を込めて灯します。

＜報告/祈りの灯火実行委員長・立花有彩＞

引っ越しボランティア … 2 / 8 (土) 釜石市

今回のボランティアは引っ越しボランティア。初の釜石での活動です。

仮設住宅から復興住宅へ、仮設住宅から仮設住宅へ...など、中身は様々なようで、その要望を受けて取りまとめているのが社協さん。今回はそのお手伝いとなります。今回は、仮設として使用している雇用促進住宅の3階から空いている1階の部屋への引っ越し。確かに、私なんかも3階まで上るのは大変なんだから、年配の方はもっとしんどいでもんね。

地元のボランティアさんや横手のボランティアグループ合わせて10名での活動です。その方々は常連さんらしく作業も効率良くテキパキとこなしています。

引っ越しする1階の間取りが今までと同じということで、

日(曜日)	活動内容
2/5・6(土日)	●旅館ボランティア(気仙沼市)
2/8(土)	●引っ越しボランティア(釜石市)
2/23(日)	●灯籠制作会(宮古市)

奥の部屋から一部屋分ずつ荷物を移していきます。手前の部屋から移動してしまうと、最後に奥の部屋の荷物を入れる事になり、手前の部屋の荷物が邪魔で運びこむ効率が悪いとの事でした。なるほど。さすが常連組!私もその流れを崩さないように、焦りながら(笑)も丁寧にがんばりました。

今回は荷物もそんなに多くなく、またボランティアの人数も多かったので3時間もかからずに作業は終わることができました。これからは、更にこのボランティアに対する需要が沿岸各地で増えてくると思いますし、今回の常連さん達のように自ら動けるようにならなくてはならないな、と感じました。

＜報告/吉田＞

支援金を募集しております

被災地への支援活動に使う支援金を随時募集しております。無理のない範囲でご協力いただければと思います。振込は下記口座までお願いします。

- ◆ゆうちょ銀行
記号/18350 番号/6602251
名義/いわてゆいっこ盛岡(イワテユイッコモリオカ)
※他金融機関からの振込の場合
店名/八三八(ハチサンハチ) 店番/838
預金種目/普通預金 口座番号/0660225
名義/いわてゆいっこ盛岡(イワテユイッコモリオカ)
- ◆岩手銀行
店番/107 口座番号/2061680
預金種目/普通預金
名義/いわてゆいっこ盛岡 代表理事 立花有彩
(イワテユイッコモリオカ ダイヒョウリジ タチバナアリサ)

支援金をありがとうございました!

【支援金総合計】(H26.2.28現在)

¥2,421,620

※日本財団、赤い羽根共同募金、NPO法人青年協議会からの支援金を除いた金額となっております。

【支援金をいただいた方】(H26年2月)

田口 夏樹 様 (2/27)

近藤 幸司 様 (2/28)

「ゆいっこ盛岡新聞」は、いわてゆいっこ盛岡ホームページよりPDFでご覧いただけます。郵送をご希望の方は電話かメールにて事務局にお知らせください。